

平成 26 年 10 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社小僧寿し
代表者名 代表取締役社長 佐藤 眞吾
(J A S D A Q コード 9 9 7 3)
問合せ先 取締役管理本部長 片野 裕之
(電話番号 03-6226-4400)

取締役の辞任および経営体制に関するお知らせ

平成 26 年 9 月 30 日付にて取締役 1 名が辞任いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 辞任する取締役 渡邊 敏仁
2. 辞任年月日 平成 26 年 9 月 30 日
3. 辞任の理由 一身上の都合
4. 経営体制について

当社は、平成 26 年 7 月 2 日付「代表取締役の異動（予定）の変更および臨時株主総会付議議案の変更に関するお知らせ」において公表したとおり、当初、渡邊敏仁氏（以下「渡邊氏」といいます。）が取締役副社長に就任する予定でしたが、同年 8 月 7 日開催の当社取締役会にて、下記のとおりに変更しております。

氏 名	予定していた役職名	8 月 7 日に就任した役職名
渡邊 敏仁	株式会社小僧寿し 取締役副社長 株式会社茶月東日本 代表取締役社長	株式会社小僧寿し 取締役

当社は当初、渡邊氏が取締役副社長として当社事業の執行を担い、代表取締役社長が経営面での判断を主体として行うことで、経営の統制を行う予定でございました。

上記取締役副社長就任について変更となった理由と致しましては、平成 26 年 8 月 7 日開催の当社臨時株主総会の取締役選任決議に基づく経営体制の変更後、新経営陣による審議の結果、早期の業績の立て直しが求められる中、当社の経営体制としては、新経営体制の下での新たな諸施策

の実施等を含めて代表取締役経営に係る意思決定機能を集約し、より迅速な意思決定が可能な経営体制を構築することが適切であると判断したことによります。

渡邊氏におきましては、株式会社茶月東日本社（以下、「茶月」といいます。）の代表取締役社長に就任する予定もございましたが、同職につきましては、茶月にて営業全般機能において部長を務めておりました山田靖晃氏が就任しております。

かかる変更の理由と致しましては、同じく平成 26 年 8 月 7 日の新経営陣による審議の結果、渡邊氏をはじめとする当社取締役が当社事業の中核機能を直接管理する体制とし、その中で発生した経営判断を要する論点について、速やかに代表取締役と直接的な確認を行うことで、意思決定の早期化、経営判断の認識のずれを最小限に留めることが適切であるとの結論に至り、渡邊氏については当社取締役として、当社事業の中核である FC 新規開発業務の運営および管理に専念することが適切であると判断したことによります。

なお、渡邊氏の辞任に伴いまして、同氏が監督を行っていた FC 新規開発業務につきましては、取締役植村正美氏の監督管理下に移管し、引き続き適正な経営体制を維持してまいります。

以 上